ほけんだより

令和８年6月
みどり保育所

6月ですが、暑い日が続きますね。保育所でも夏カゼに感染されたこどもさんが見られるようになりました。暑い時期に流行する病気があります。
今回は、その病気についてお知らせします。

アデノウィルス感染症

○アデノウィルスには５０種類以上の型があり、それぞれ症状が異なる
そのうち、主に知られている病気は、プール熱・はやり目・胃腸炎
○アデノウィルスは、非常に感染力が強く、主に飛沫・接触感染
便中にもウィルスが排出されるので、オムツ交換に注意
○潜伏期間は、２日～１４日
○消毒は、アルコールは効きにくい
流水と石鹸による手洗いが効果的
ドアノブや物には、塩素系漂白剤（ハイター）がよい
○家族間でのタオルや食器の共用は避ける

1. プール熱(咽頭結膜熱)

症状　：　３９度前後の高熱が数日続く
激しいのどの痛み
目の充血・痒み・目やに
登所の目安　：　学校保健安全法により、主な症状（熱・のど痛・充血など）が消失した後、２日を経過するまで
登所届（A）の提出

2. はやり目(流行性角結膜炎)

症状　：　強い目の充血・まぶたの晴れ・大量の目やに　など
登所の目安　：　学校保健安全法により、医師が感染のおそれがないと判断するまで
（一般的に１～２週間）
登所届（A）の提出

3. 胃腸炎

症状　：　突然の嘔吐や下痢
乳幼児に多い
脱水症に注意する
登所の目安　：　しっかり解熱しており、全身症状がよくなること

とびひ

原因　：　黄色ブドウ球菌・溶血性レンサ球菌　など
症状　：　虫刺されのかきこわし、傷などに原因菌が感染し、痒みがある
原因菌を含んだ浸出液が、周りの皮膚に付くことで周りに広がっていく
登所時の注意　：　病変部を塗り薬で処置し、浸出液が染み出ないようガーゼ等で覆い、通所する

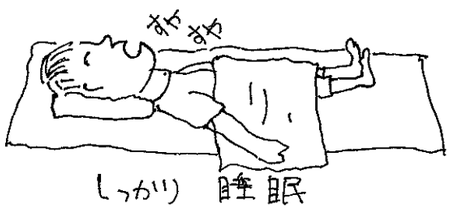
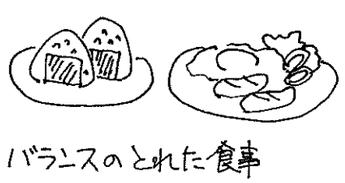
ヘルパンギーナ

原因　：　コクサッキーウィルス、エンテロウィルス　など
潜伏期間　：　３～６日
感染経路　：　飛沫・接触・ふん口感染
症状　：　・４歳以上の子に多い
・高熱、２～４日で解熱
・口の中に水ぶくれ様の発疹
・口の中の強い痛みにより、水分を摂りにくく、脱水を起こすこともある
・便中にも数週間ウィルスを排出。オムツ交換に注意
登所の目安　：　解熱し、口の中の水疱の影響がなく、普段の食事が摂れること
登所届（B）の提出

胃腸炎

原因　：　ノロウィルス・エンテロウィルス　など
症状　：　嘔吐・下痢
登所の目安　：　嘔吐・下痢がなくなり、普段の食事が摂れること
登所届（B）の提出

手足口病

原因　：　コクサッキーウィルス、エンテロウィルス　など
潜伏期間　：　３～５日
感染経路　：　飛沫・接触・ふん口感染
症状　：　・発熱
・手のひら・足・口の中などに２～３ミリの小さな水疱様発疹
・便の中に数週間ウィルスが排出されるので、オムツ交換に気を付ける
登所の目安　：　発熱、痛みが治まり、全身状態がよくなること
普段の食事が摂れること
登所届（B）の提出

夏は暑さから、疲労・睡眠不足・食欲低下・エアコンの影響による冷えを起こし、免疫力が低下しやすくなります
免疫力が低下すると夏カゼにかかりやすくなり、回復にも時間がかかります。
また、汗をかくので、塩分を含む水分をこまめに補給し、脱水症状を防ぎましょう。
消化の良いものを食べ、無理せず、休養をとりながら、夏をのりきりましょう。